

がん化学療法レジメン登録票

新規レジメン登録の際にはプロトコルの提出が必須です
プロトコルがない場合は参考文献を提出してください

レジメン名	BU+TT
診療科名	血液・腫瘍内科
診療科責任者名	末永 孝生
適応がん種	悪性リンパ腫における自家造血幹細胞移植の前治療
保険適応外の使用	<input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無

がん治療ワーキンググループ使用欄	
登録番号	Auto-009
登録日・更新日	2020年4月28日
削除日	
出典	Ann Oncol. 2007 Apr;18(4):665-71 リサイオ点滴静注液添付文書 ブスルフェクス点滴静注用添付文書
入力者	湯山 聡

投与順に記入(抗がん剤のみ)

	薬剤名:一般名 (薬剤名:商品名)	規格	投与量算出式	投与経路	投与時間	施行日
	希釈液					
No.1	チオテパ (リサイオ点滴静注液)	100 mg	5 mg/kg	<input type="checkbox"/> IV <input type="checkbox"/> DIV <input checked="" type="checkbox"/> CVポート <input type="checkbox"/> 側管 <input type="checkbox"/> その他()	2時間	day-4 ~ -3
	生理食塩液	250 mL				
No.2	ブスルファン (ブスルフェクス点滴静注用)	60 mg	3.2 mg/kg	<input type="checkbox"/> IV <input type="checkbox"/> DIV <input checked="" type="checkbox"/> CVポート <input type="checkbox"/> 側管 <input type="checkbox"/> その他()	3時間	day-8 ~ -5
	5%ブドウ糖液	500 mL				

1コースの期間	
投与間隔の短縮規定	<input type="checkbox"/> 短縮可能(日) ・ <input checked="" type="checkbox"/> 短縮不可能
計算後の投与量上限値	110%
計算後の投与量下限値	50%

減量・中止基準	【開始基準】 ・WBC \geq 1500/ μ L、Hb \geq 9g/dL、PLT \geq 10万/ μ L、 ・AST $<$ 100U/L、ALT $<$ 100IU/L、T-Bil $<$ 2mg/dL、Scr $<$ 1.5mg/dL
前投薬	抗5-HT3制吐剤+デキサメタゾン ブスルファン投与中:抗癌薬(バルプロ酸、フェニトインなど)
その他の注意事項	・重度の皮膚障害を起こす可能性があるため、チオテパ投与中は頻回な蒸しタオルでの清拭、皮膚へのテープ貼り付け回避、ヘパリン類似物質・白色ワセリン・酸化亜鉛等の使用によって皮膚の保清・保湿又は皮膚刺激の低減等を行うこと。 ・ブスルファンは室温(約25℃)で用時調製し、調製から8時間以内に投与を終了すること。 ・チオテパは希釈調製から26時間以内に投与を終了すること。 ・孔径0.2 μ mのインラインフィルターを用いて投与すること。ポリエーテルスルホン製、ポリスルホン製又はポリエステル製のフィルターを使用すること。 ・調製時および投与時に閉鎖式薬物移送システム(CSTD)を使用すること。

記入者	湯山 聡
確認者	竹内 正美